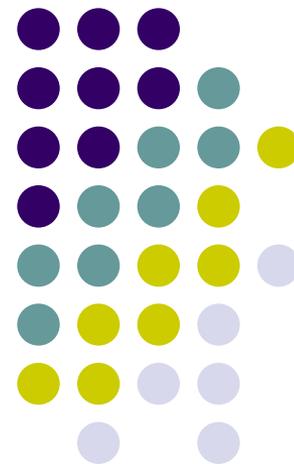


銀行とりひき相談所受付状況 (2024年10月)

2024年11月



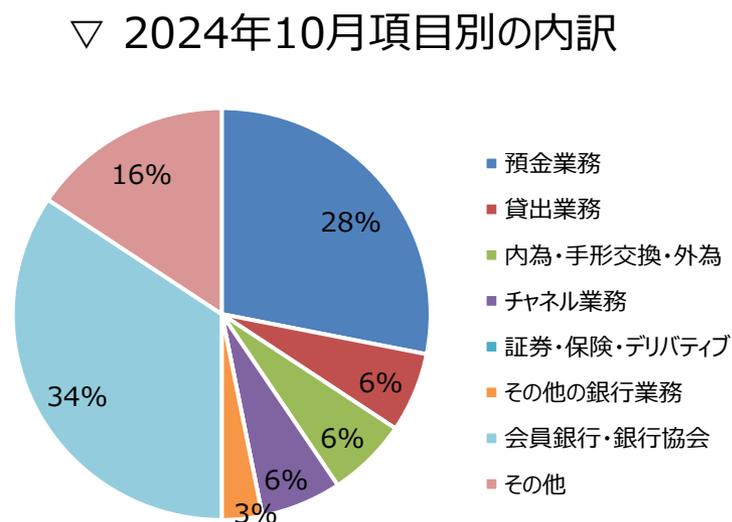
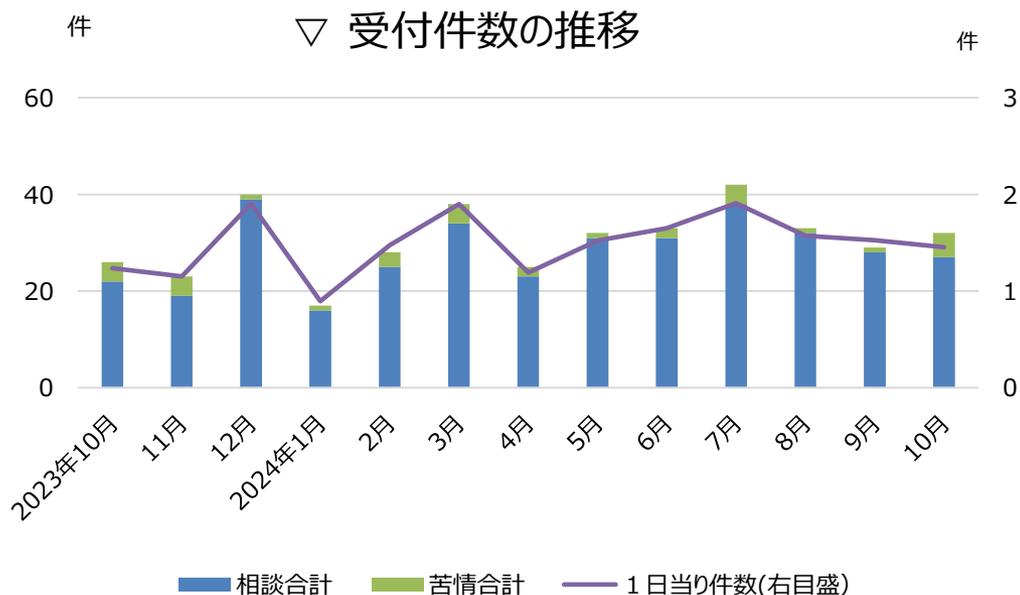
一般社団法人 大阪銀行協会

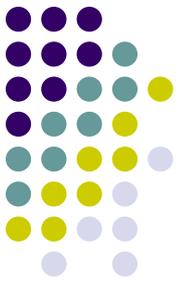
Osaka Bankers Association



1. 受付件数の状況

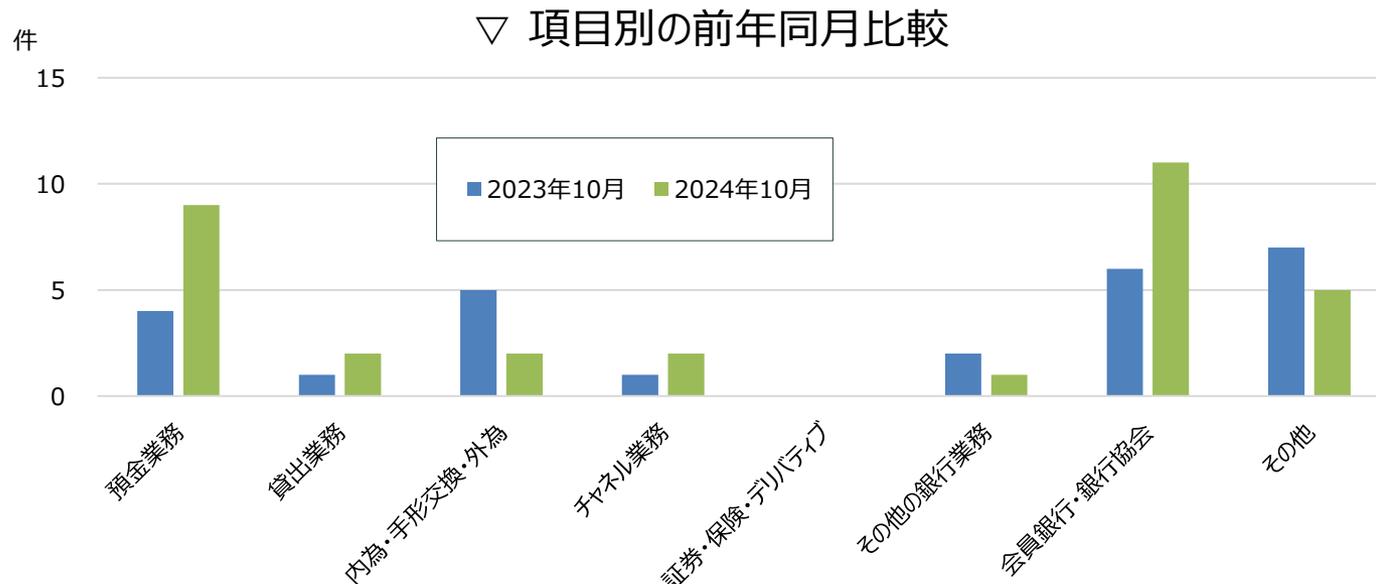
- 銀行とりひき相談所における2024年10月の受付件数は32件となり、前月比で+3件、前年同月比でも+6件とともに増加したが、1営業日当たりでは1.5件にとどまり、引き続き2件未満の低い水準となっている。
 - 1営業日当たり2件未満は1年5か月連続。
- 受付項目別では、「会員銀行・銀行協会」が全体の3割強、次いで「預金業務」が3割弱を占めた。
- この間、住宅ローンやカードローン等の返済に問題を抱えている消費者を対象としたカウンセリングサービスの利用は1件にとどまった。





2. 2024年10月の特徴

- 前年同月対比の動向を項目別にみると、「会員銀行・銀行協会」と「預金業務」がともに+5件の増加となったことが目立つ。
 - このうち、「会員銀行・銀行協会」では、カウンセリングサービスや高齢者からの金融機関の電話番号に関する照会があったほか、日銀により政策金利が引き上げられる中、新たな借入に備えるなどの目的で、全国銀行個人信用情報センターに関して問い合わせる動きもみられた。
 - また、「預金業務」に関しては、異動・諸届・移管や紛失、盗難、口座解約・払い戻しなど、幅広い内容の相談が持ち込まれた。
- 一方、「内為・手形交換・外為」は▲3件と相応に減少。これは、前年同月に全銀システムの障害に関する相談がみられた裏が出たことが主因。





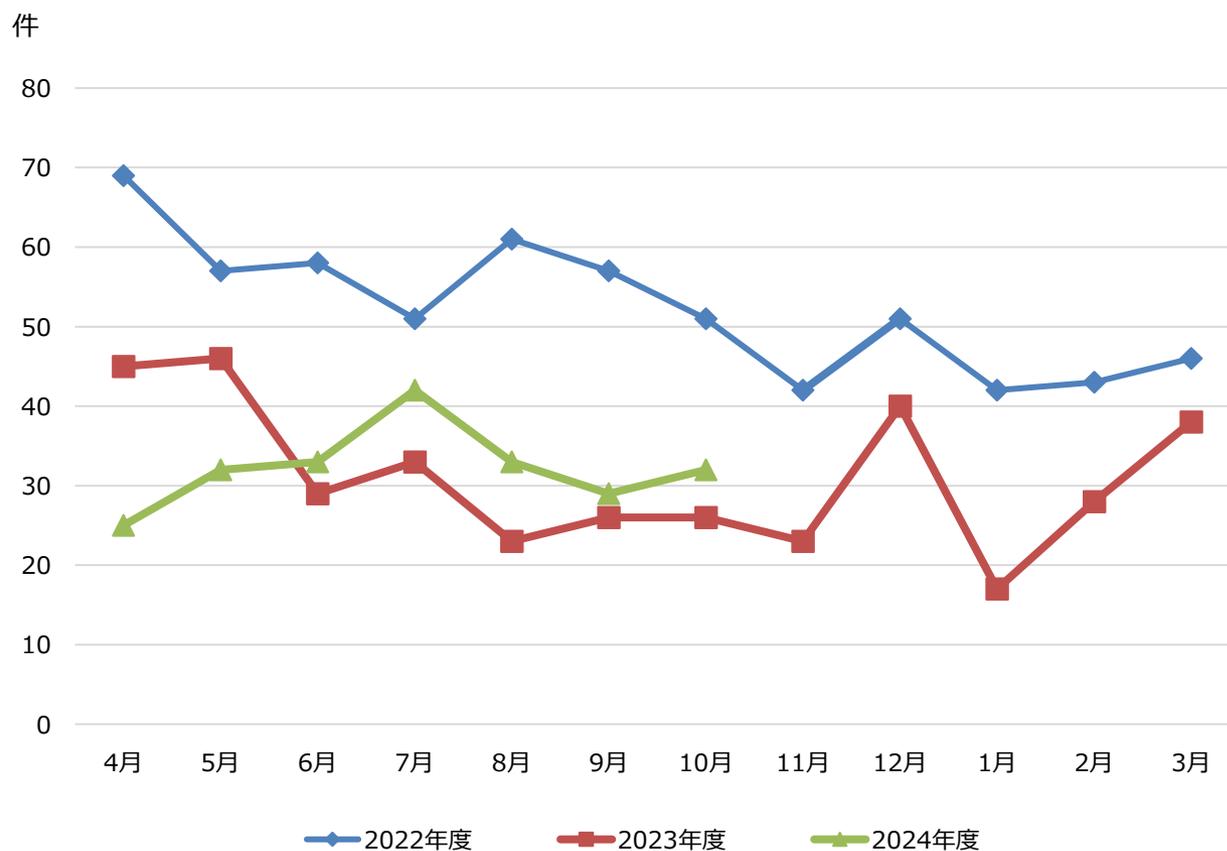
(参考1) 銀行とりひき相談所受付件数 (2024年10月)

(単位：件)

項目	① 相談・照会			② 苦情		
		前月比	前年同月比		前月比	前年同月比
預金業務	8	0	4	1	1	1
(内信用不安)	1	▲ 3	1	0	0	0
貸出業務	2	▲ 2	1	0	▲ 1	0
貸出全般	0	0	0	0	0	0
消費者ローン	1	0	1	0	▲ 1	0
事業資金	0	▲ 1	0	0	0	0
住宅ローン	0	▲ 2	▲ 1	0	0	0
アパートローン	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	1	0	0	0
内国為替業務	0	0	▲ 4	0	0	▲ 1
手形交換	2	1	2	0	0	0
外国為替業務	0	▲ 3	0	0	0	0
チャンネル業務	2	2	2	0	0	▲ 1
証券業務	0	▲ 1	0	0	0	0
保険業務	0	0	0	0	0	0
デリバティブ業務	0	0	0	0	0	0
その他の銀行業務	1	0	▲ 1	0	0	0
会員銀行	5	2	4	1	1	▲ 1
銀行協会	5	5	2	0	0	0
その他	2	▲ 5	▲ 5	3	3	3
(内金融犯罪関連)	0	▲ 5	▲ 5	3	3	3
小計	27	▲ 1	5	5	4	1
合計 (①+②)				32	3	6



(参考2) 月別受付件数の推移





銀行との取引について知りたいこと・お困りのこと
「銀行とりひき相談所」へお電話ください。

銀行とりひき相談所
06-6867-9547

- ✓ 本資料の内容について、商用目的での転載・複製を行う場合は予め大阪銀行協会までご相談ください。転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。
- ✓ 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、大阪銀行協会は、利用者が本資料の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。